



RAPPOR T

April 2021 Number **36**

コロナ禍だからこそ「知」の宝庫である図書館活用の勧め

看護学科助教 神成 真

考える力を身につける

理学療法学科准教授 篠原 博

教職員のおすすめ本

看護学科助手 一戸 聖羅

理学療法学科准教授 藤田 智香子

社会福祉学科准教授 工藤 英明

栄養学科助教 小山 達也

事務局長 三浦 朋子

学生の図書館活用方法

社会福祉学科 2年 植村 彩菜パール

栄養学科 3年

シリーズ 図書館を使いこなそう 第36回

大学の外からでも利用できるサービス

『ラポール』は、人間同士（学生&教職員&地域住民&県民）のつながりを意味します。

Rapport : フランス語で、関係・関連・類似点

コロナ禍だからこそ「知」の宝庫である 図書館活用の勧め

看護学科助教 **神成** **真**
カンナリ マコト

COVID-19 の影響で全国的に臨地実習に行くことができず、患者さんとの関わりが制限されています。本学も例外ではなく病院実習が短縮され、学生は学びが少ないと感じていることと思います。

臨地実習に行く前には授業で“疾患”について学び、臨地実習に行くと患者さんと直に接して“病（やまい）”の話聞き、病気を患った患者さんがどのような体験をしているのかを知り、良い学びが得られます。“疾患”と“病”の言葉を使い分けましたが、“疾患”は病態・症状・経過予後などが明確で診断名として〇〇病となる医学的な用語であるのに対して、“病”は身体や心のどこかが健康を損なっていて本人の自覚的な体調不良を示す用語となります。

図書館にはこの“疾患”についても“病”についても学ぶことができる専門書が多数あります。例えば、アーサー・クライマン著の「病いの語り」には、3章から14章にかけて慢性疼痛症、糖尿病、喘息などの慢性疾患を持つ患者さんの個別的な「病」の経験が詳細に記載されています。それはさながら臨地実習で得られる「知」に匹敵すると思います。他にも、精神疾患を抱えた患者さんが、自分の病気についての理解を深めていく語りが書かれている「べてるの家の当事者研究」という本もあり、患者さん自身が自分達の症状や対処方法をどのように考えているかを学べます。

図書館の活用法として、興味・関心のある棚でどのような本が置いてあるのか見ることも良いですし、図書館のPCを使って“蔵書検索”に頭に浮かんだキーワードを入力してみると、その棚にはなかった思いがけない文献を見つけることができます。また、図書館のPCから“医中誌 Web”などにキーワードを入れて検索すると研究論文を探すことができ、最新の知識を得ることができます。図書館の3階には各学会誌がありますし、図書館にない論文は複写依頼ができます。

図書館には様々な分野、視点から学ぶことができる専門書が豊富にあり、学びに事欠くことはありません。図書館は「知」の宝庫です。人にとって「知」は財産です。コロナ禍の今だからこそ大学図書館に足を運び、今まで知り得なかった新たな「知」を得にいきましょう。

文献

・ Arthur Kleinman (1988). The Illness Narratives : Suffering, Healing & the Human Condition. Basic Books. 江口重幸, 五木田紳, 上野豪志 (1996). 病いの語り 慢性の病いをめぐる臨床人類学. 誠信書房.

(本学所蔵あり 493.1||K14)

・ 浦川べてるの家 (2005). べてるの家の「当事者研究」. 医学書院.

(本学所蔵あり 369.28||U82)



考える力を身につける

理学療法学科准教授

シノハラ
篠原

ヒロシ
博

「考える力を身につける」ということを強く意識し始めたのは大学教員になってからだと思う。日々の教育現場で「もっと自分で考えてみよう」、「自分の言葉で表現してみよう」という投げかけを学生にすることが多かったためだ。その一方でどのようにしたら短期間で考える力や表現力が身につくのかという点は明確な答えを得ていない。私自身も学生の頃は同じような投げかけをされ、「ではどのようにしたら良いのか?」と思ったものだ。短期的ではなく長期的に身につけるとするならば読書が一つの答えになりうると考えている。



私が 25 歳頃、友人に薦められた伊坂幸太郎の小説にハマって以来読書が趣味となった。それまで全く読書をしていなかったわけではないが、あれ程早くページをめくりたいという衝動にかられたことはなかった。読書を趣味・習慣とするには少々遅いかもしれないが、日々本を読むことである変化に気がついた。私自身の会話中の語彙と表現方法の変化である。今まで使わなかった単語が自然と出てくることに驚き、言葉にすることが難しかった自分自身のモヤモヤとした感情を表現できるようになったことに喜びを覚えた。しばらく読書をやめると元の語彙力が乏しい自分自身に戻っていく感覚もあり、読書は知識を得ると共に自分自身を育てるものだということを実感することができた。

最近忙しくなってきたことを機にどこでも読むことができる電子書籍リーダーを使用することがめっぽう多い。文庫本のページを捲る感触は捨て難いが、電子書籍にメリットを感じる。「(紙の)本を読む」というある種の普遍的な行為までもが進化していることに驚き、自分自身もそれに伴い成長できることを嬉しく思う。表題の「考える力を身につける」ことへの最短ルートは分からないが、長期的に見れば読書は最適なルートだと感じている。とはいえ他の方法でも良いので学生のうちに自身に合った方法を見つけることをお勧めする。皆さんの成長を願う一方で私自身が成長する方法も貪欲に模索し続けたい。



教職員のおすすめ本

自然から人を知る、小説から青森を知る

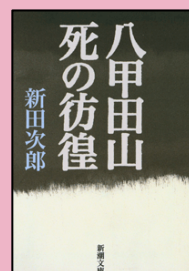
津軽平野に生まれ、毎年地吹雪にさらされながら育ってきた私ですが、今年の雪にはさすがに心が折れそうでした。全く止む気配もない猛吹雪の中、私はこの一冊を思い出しては、当時もこんな天気だったのかなと想像していました。

この本は、日露戦争を控えた明治 35 年の青森、冬の寒さに慣れたロシア軍に対抗できるよう、陸軍が八甲田山を雪中行軍するという過酷な訓練をおこない、結果参加者 210 名中 199 名が死亡するという実話をもとに書かれたものです。この事件は、近代の登山史において世界最大級の山岳遭難事故となっています。小説の中では、自然の恐ろしさがかなりリアルに表現されており、まるで自分も一緒に雪山を登っているかのような感覚に陥ります。（そして本当に寒くなります。）また、過酷な環境下での人間の弱さや醜さが生々しく書かれており、現代の私たちにも非常に多くの教訓を与えてくれる一冊だと思います。少し古い小説ですが、ドキドキハラハラが止まらず、ご飯を食べるのを忘れるくらい、一気に読み終えてしまった記憶があります。

本を読むと八甲田は怖いといった印象を持つかもしれませんが、実際の八甲田は四季を感じられる自然いっぱいの美しい所です。青森県で生まれ育った方も、県外からいらした方も、ぜひ、この本をきっかけに青森のことをもっともっと知ってほしいと思います。

看護学科助手

イチノヘ セイラ
一戸 聖羅



『八甲田山死の彷徨』

新田次郎

新潮文庫

新潮社

913.6||N88



理学療法学科准教授

フジタ
藤田
チカコ
智香子



たくさんの癒やしと 生き方のヒントが詰まった本たち



『りんごかもしれない』
ヨシタケシンスケ
ブロンズ新社
726.6||Y92



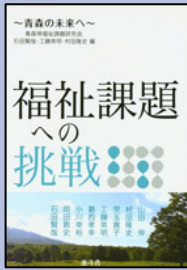
『ミライの授業』
瀧本哲史
講談社
159.7||Ta73

「りんごかもしれない」は絵本ですが、大人も十分楽しめて考えさせられる内容が描かれています。一見りんごと思われる物体を「もしかしたら りんごじゃないのかもしれない」、「なにかのタマゴかもしれない」等々、頁をめくるとたびにたくさんの「りんごかもしれない」なにかが、かわいらしい絵で描かれています。

年齢を重ねると、物事を決めつけがちで、考える幅が狭くなってしまふように感じます。知識や経験などから効率的に判断しているのかもしれないですが、物事を多様な視点から柔軟に考えることで、新しくより適切な方策が見つかるかもしれません。本の帯には「かんがえる頭があれば、世の中は果てしなくおもしろい」とあり、頭を柔らかくするには最適で、おまけにクスッと笑えてとても癒やされます。

「ミライの授業」は、中学校で行われた特別講義「未来をつくる5つの法則」を凝縮した本ですが、「かつて14歳だった大人たち」も読者に含まれます。内容は19人の偉人伝を通して、具体的にわかりやすく記述されています。たとえば、ナイチンゲールは野戦病院での死因を集計して、戦闘での負傷より劣悪な環境での感染症が多い事実を示し、衛生管理の重要性や感染症予防に大きく貢献したことなど、思い込みの弊害や事実（データ）の大切さなどが書かれています。

最後に20人目の変革者は「ミライのきみ」である、と記されています。変革者になれるかどうかはともかく、なにか困ったとき、前に進む勇気と解決策のヒントがもらえる本です。



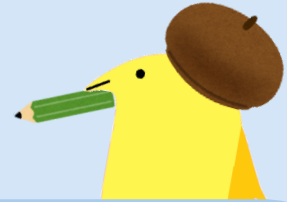
『福祉課題への挑戦:
青森の未来へ』
工藤英明ほか
泰斗舎
369||A54

最近書いた本

本書は、高校生や大学生に向け、青森県内の社会福祉実践を総合的に紹介している。地方ならではの課題や優れた実践を取り上げている。社会福祉学科学生はもちろん、他学科学生にとっても4学科合同授業における社会福祉とその実践を理解する入門書として活用できる。

社会福祉学科准教授

クドウ ヒデアキ
工藤 英明



最近読んだ本



『超高齢社会のリアル:
健康長寿の本質を探る= Realities of super-aged society』
鈴木隆雄
大修館書店
493.185||Su96

本書は、科学的根拠から健康長寿の秘訣をまとめている。本来、手段であるべき健康が、いつの間にか目的となっている点やヘルスリテラシーの重要性を指摘している。本書は、学科を問わず、それぞれの専門領域から健康とそれを取り巻く課題について包括的に理解できる一冊である。



『日本を棄老国家にするな:社会福祉法人経営視点からの提言』
塚口伍喜夫ほか
大学教育出版
369.26||Ts52

本書は、現状の高齢者施策を批判的に捉え、高齢者施設が抱える課題に取り組んだ実践事例を紹介し、本来あるべき高齢者施策を提言している。



『生き物の死にざま』
稲垣栄洋
草思社
481.7||I52



『生き物の死にざま:
はかない命の物語』
稲垣栄洋
草思社
481.7||I52

本書は、様々な生物の限られた命を生きる過程を綴ったエッセイである。生物はすべて死に向かって生きている。ヒトも生物であり、人間社会における多様なヒトが生きる過程と照らし合わせて読むと様々な想像を湧きおこす。

栄養学科助教

コヤマ タツヤ
小山 達也



大学生なら本も読もう

本を読むことは自分の世界を広くしてくれます。どんな本に出会えるのかを含め、思いがけない発見があるのが本だと思います。

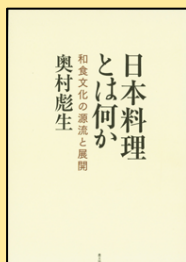
『日本料理とは何か』の著者の本は読み応えがあります。食文化は、食事について空間・時間いずれの視野をも広げてくれます。

大学2年生の時に出会い、進路を決めてくれたのが、『わかりやすい EBN と栄養疫学』です。栄養学に対する悩みを解決してくれました。同じ著者の『佐々木敏の栄養データはこう読む！ 第2版』と『佐々木敏のデータ栄養学のすすめ』は、科学的根拠に基づいた栄養学とは何かが具体的に記述されています。栄養学の新たな発見があるかもしれません。

『臨床栄養学者 中村丁次が紐解くジャパン・ニュートリション』を読んで栄養士の歴史を勉強するのはいかがでしょうか。先人たちの活躍があつて今があることが伝わってきます。

『統計学が最強の学問である』には、話題の学問の1つである統計学の魅力と可能性が書かれています。統計学を学習する動機づけに良いと思います。『今日から使える統計解析』は統計解析について、分かりやすい例を用いて丁寧に説明されています。統計解析の入門書のお勧めの1冊です。

他にも数学の本を趣味で読みますがマニア過ぎるので省略。『日本食品標準成分表』の食品群別留意点（これは文部科学省のオリジナル本でしか読めません）や『日本人の食事摂取基準』も愛読書ですが、これらも通しか面白さはわかりにくいでしょう。

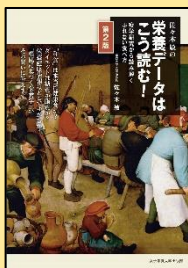


『日本料理とは何か:和食文化の源流と展開』
奥村彪生
農山漁村文化協会
383.81||O55



『わかりやすい EBN と栄養疫学』
佐々木敏
同文書院
498.55||Sa75





『佐々木敏の栄養データは
こう読む!:疫学研究から読
み解くぶれない食べ方』

第2版
佐々木敏
女子栄養大学出版部
498.55||Sa75



『佐々木敏のデータ栄養学の
すすめ:氾濫し混乱する「食と
健康」の情報を整理する』

佐々木敏
女子栄養大学出版部
498.55||Sa75



『臨床栄養学者中村丁次が紐
解くジャパン・ニュートリション:
日本の栄養の過去・現在、さら
に未来に向けて』

中村丁次
第一出版
498.55||N37



『データ社会を生き抜くための
武器と教養』

統計学が最強の学問である
西内啓
ダイヤモンド社
350.1||N86



『今日から使える統計解析:理
論の基礎と実用の“勘どころ”』

普及版
大村平
講談社
電子書籍



事務局長

ミウラ トモコ

三浦 朋子



散歩するように本を読もうか

私はSF・ファンタジー系が好きなのですが、このジャンルは好き嫌いがあるので、そこは外して、自分が最近読んで面白かった本を紹介します。では、コミック形式の本から。「大家さんと僕」は、大家さん（超上品おばあさま）と僕（下宿人で売れない芸人）の日常を描いています。二人の交流と大家さんのキャラクター、脱力な絵が魅力です。「うつヌケ」は、鬱病の方の体験談ですが、絵の効果で素直に心に入ってくるので、保健大生にお勧めだと思います。次は、海外が舞台の本です。「天国でまた会おう」はフランスの小説で、第一次世界大戦を軸に、戦争の恐ろしさ、人間の醜さ、家族の複雑な愛情などを描いており、人物描写とストーリーの面白さで一気に読んでしまいました。「開かせていただき光栄です」は、日本人女性による、18世紀のロンドンを舞台にしたミステリー。解剖という特殊な素材を織り込みつつ、時代の雰囲気を感じさせるところが魅力です。最後の「上海フリータクシー」は、外国人記者による現代中国のルポルタージュ。作者は「話してくれたら運賃タダ」のタクシーを運転し、乗客たちの話を聞くことで、今の中国の暮らしや社会の現実を明らかにしていきます。

以上、雑多な紹介でしたが、学生の皆さんが散歩でもするように、紹介した本を楽しんでくれたらうれしいです。



『大家さんと僕』

矢部太郎

新潮社

726.1||Y11||1



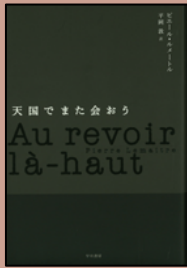
『うつヌケ:うつトンネルを
抜けた人たち』

田中圭一

KADOKAWA

916||Ta84





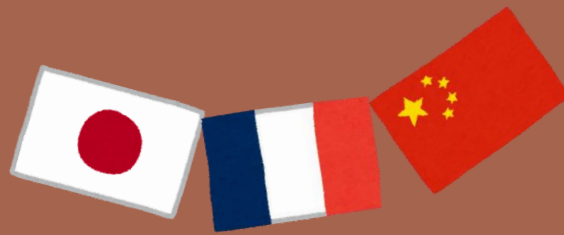
『天国でまた会おう』
ピエール・ルメートル
平岡敦訳
早川書房
953.7||L54



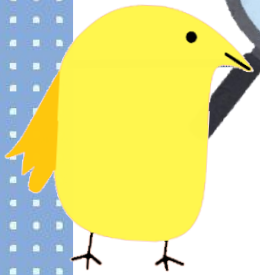
『開かせていただき
光栄です』
皆川博子
早川書房
913.6||Mi36



『上海フリータクシー:野望と幻想を乗
せて走る「新中国」の旅』
フランク・ラングフィット
園部哲訳
白水社
302.22||L25



学 生の図書館活用方法



充実した大学生活のために

社会福祉学科 2年 植村 彩菜パール

保健大生の皆さん、こんにちは！大学生活は毎日が学びの連続で、勉強やサークル活動、ボランティア活動、アルバイトなど自分自身にとって刺激になる機会が沢山あります。コロナの影響で思うようにはいかないかもしれませんが、そんな中でも自分から積極的に行動することで、充実した大学生活を送りましょう！

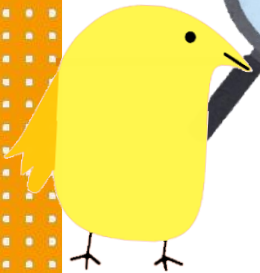
そのためには、学生の本分である勉強は欠かせません。大学の勉強は、自分の将来に繋がる各職種の専門的な知識を必要とします。また、定期試験のほかにもレポートを書く機会があります。そのような時に私たちを助けてくれるのが附属図書館です。

図書館には、各学科それぞれの分野に関連した多くの本や雑誌、論文などの専門書のほかにも、小説や漫画などが置いてあります。レポート作成時には、図書館の本を活用することで講義では学べなかった知識を身につけることができるなど自分の成長に繋がります。私自身もレポート作成時には、よく図書館の本を利用しています。自分の求めている本の近くには、その情報に関連した本が並んでいるため、視野が広がり、レポートの内容を充実させることができます。また、本学の図書館では「無人開館」というシステムがあります。これは、通常の開館時間以外に早朝から深夜でも図書館を利用できるというもので、テスト期間などには多くの学生が利用しています。実際に、私も家にいるとなかなか勉強に集中できないため、テスト期間にはよく利用し、周りの学生が勉強に励んでいる姿を見てモチベーションを高めながら勉強をしています。

図書館は、自らの知識を高め、視野を広げる場所となるだけでなく、私たちが勉強するのにとても適している場所です。皆さんが将来に向かって努力することを全力で応援してくれる図書館を有効活用し、大学生活を豊かなものにしていきましょう！



学 生の図書館活用方法



素晴らしい図書館

栄養学科 3年

附属図書館は、静かで集中できる環境が整っており、各学科に関する専門的な図書や雑誌もたくさんあるため、勉強や課題を行うには最適な場所です。そのため、私は日頃から図書館を利用して、勉強やレポート課題に取り組んでいます。

図書館は、静かな空間、明るい照明や自然光、快適な温度管理など勉強するために適した環境が整っています。大学生活の中で勉強はメインになる部分になるため、図書館で自分の集中できる場所を見つけることで、充実した大学生活を送ることができると思います。加えて、附属図書館のサービスの中には、無人開館があります。無人開館では、利用の手続きを予め済ませておくことで、通常の開館時間以外に、6:00から24:00¹まで図書館を利用することが出来ます。そのため、私はテスト期間やレポート課題に取り組む際など長時間集中して作業をする時に無人開館を利用しています。特にテスト期間には、多くの学生が無人開館を利用して勉学に励んでいる姿を見て、周囲の人から刺激をもらい、自分の気持ちを高めることができるため、勉強するときに適している場所であると考えます。

また、レポート課題に取り組む際には、蔵書検索を活用して、課題の内容に沿った図書を探し出し、それらを参考にレポートを作成しています。図書館は、集中できる環境であることから作業が捗るだけでなく、図書から様々な情報を得ることができるため、課題に対する理解を深めることもできます。そのため、課題に取り組む際にも図書館を利用することで、有意義な時間を過ごすことができると思います。

他にも、図書館は、様々な分野の図書や雑誌が揃っているため、多くの知識を蓄えることができます。蓄えた知識は、物事に対する理解を深める材料になり、私たちの視野を広げてくれます。そのため、自分の将来について考えたい時や、漠然と何かを始めたいと思った時には図書館に足を運んでみると良いかもしれません。

このように図書館は、様々な活用方法ができるため、皆さんも自分なりの活用方法で附属図書館を利用してみてください。

¹ 日曜日の無人開館は 9:00-24:00



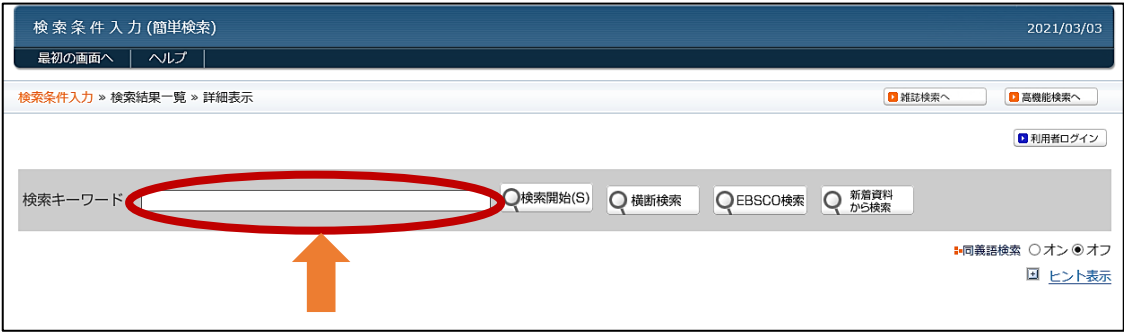
大学の外からでも利用できるサービス

学外にいる時でも活用できるサービスがあります！今回はその一部をご紹介します。

- ・蔵書検索
- ・My Library(借りている本の確認・延長・文献複写依頼)
- ・医中誌
- ・メディカルオンライン
- ・医書.jp
- ・最新看護索引
- ・CINAHL(シナール)
- ・Health and Medical Collection +eBook(旧・ProQuest Health and Medical Complete)
- ・CiNii(サイニイ)
- ・雑誌記事索引
- ・PubMed
- ・Full Text Finder

蔵書検索

本や雑誌を探すときは、図書館蔵書検索(OPAC)にキーワードを入力して検索してみましょう。



The screenshot shows the library OPAC search interface. At the top, there is a header with the text "検索条件入力(簡単検索)" and the date "2021/03/03". Below the header, there are navigation links: "最初の画面へ" and "ヘルプ". The main search area features a search bar with the placeholder text "検索キーワード". To the right of the search bar are several search options: "検索開始(S)", "横断検索", "EBSCO検索", and "新着資料から検索". Below the search bar, there are additional options: "同義語検索" (with radio buttons for "オン" and "オフ") and "ヒント表示". A red oval highlights the search input field, and an orange arrow points to it from below.

下記 URL から蔵書検索へジャンプします。

<https://library.auhw.ac.jp/intrasite/CARINWEBOPAC.HTM>

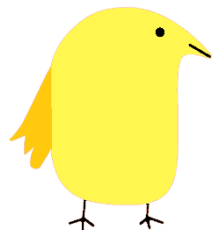


My Library

現在借りている本の確認や延長ができます。

(延長は返却期限内で予約者がいない場合、1回だけ可能)

リクエストや文献複写の依頼もMy Libraryから行います。



My Library のパスワードを忘れた場合は
図書館のカウンターに来てね！



医中誌

日本語の医学系論文データベース。

シソーラス機能があり、日本語の医学系文献の検索でよく使われています。

※リモートアクセスには ID とパスワードが必要になります。(学内者限定)

下記 URL から医中誌へジャンプします。

<http://login.jamas.or.jp/>

メディカルオンライン

日本語の医学系のフルテキスト。

医学系電子ジャーナルと電子書籍の閲覧ができます。

※リモートアクセスには ID とパスワードが必要になります。(学内者限定)

下記 URL からメディカルオンラインへジャンプします。

<https://www.medicalonline.jp/>

医書.jp

日本語の医学系電子ジャーナルパッケージ。

※リモートアクセスには ID とパスワードが必要になります。(学内者限定)

※契約により、一般利用者及び卒業生の閲覧が禁止されています。

施設共通IDでログイン / 学認でログイン

医学専門ジャーナル・書籍の電子配信サービス

isho.jp

ジャーナル 書籍・雑誌

フリーワード

●すべて ○ジャーナル ○書籍・雑誌 □契約中のコンテンツのみ

フリーワード | 書誌情報 詳細検索 by 高中央

「施設共通 ID でログイン」をクリックし、ID とパスワードを入力してからご利用ください。

ジャーナル (文献) から探す

医学 / 看護 / その他

ジャーナルタイトル数: 105 文献数: 536,458 (2021年3月4日現在)

書籍・雑誌から探す

基礎医学系 / 臨床医学・内科系 / 臨床医学・外科系 / 臨床医学 (領域別) / 臨床医学 (テーマ別) / 社会医学系・医学一般など / 基礎看護 / 臨床看護 (診療科・技術) / 臨床看護 (専門別) / 保健・助産 / 看護教員・学生 / 各種医療職 / 東洋医学 / 栄養学 / 薬学 / 歯科学 / 保健・体育 / セット商品 / 雑誌

書籍数: 4,586 雑誌 (号) 数: 3,653 (2021年3月4日現在)

閲覧方法のご案内

この論文を閲覧するためにはログインが必要になります。

メールアドレス

パスワード

パスワードを忘れた場合 新しくユーザー登録する **施設共通IDをご利用の方はこちらから**

論文を探してからログインする場合は、「閲覧方法のご案内」の右下の「施設共通 ID をご利用の方はこちらから」をクリックし、ID とパスワードを入力してご利用ください。

下記 URL から医書.jp へジャンプします。

<https://webview.isho.jp/cid/>



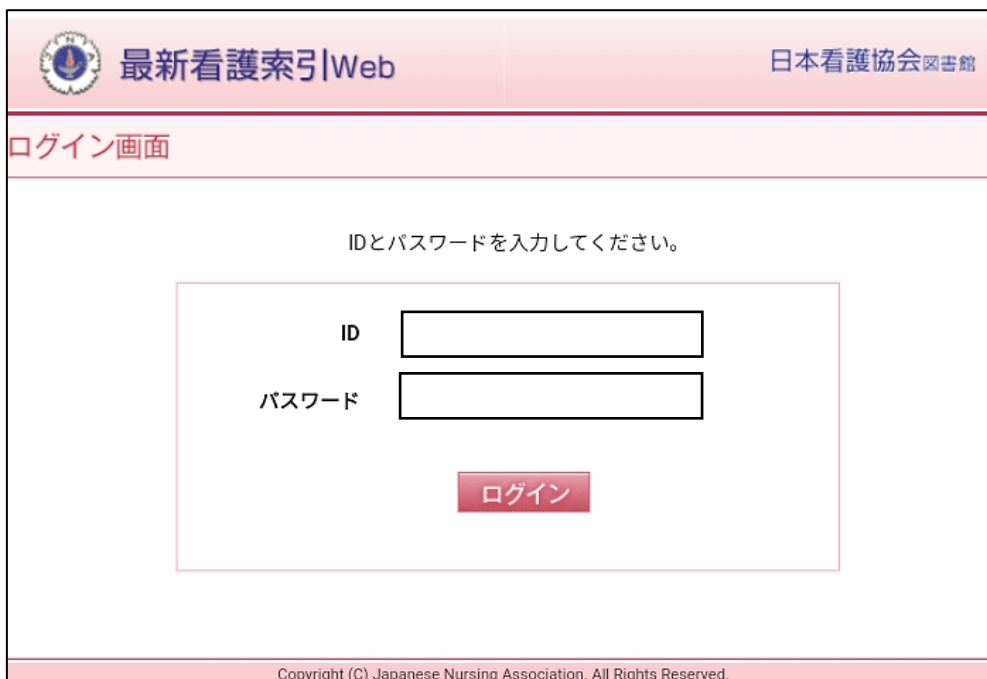
最新看護索引

日本語の看護系論文データベース。

日本看護学会論文集の第 42 回以降のフルテキストが閲覧可能。

※同時アクセス 1 人までのため、利用を終了するときは、必ず「終了」ボタンをクリックしてください。

※リモートアクセスには ID とパスワードが必要になります。(学内者限定)



最新看護索引|Web

日本看護協会図書館

ログイン画面

IDとパスワードを入力してください。

ID

パスワード

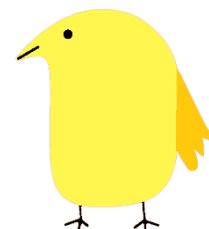
ログイン

Copyright (C) Japanese Nursing Association. All Rights Reserved.

下記 URL から最新看護索引へジャンプします。

<https://jk04.jamas.or.jp/kango-sakuin/>

終わるときは必ず「終了」ボタンを押さないと
他の人が使えなくなっちゃうから気を付けてね！



CINAHL(シナール)

米国の英語文献を中心に作成された看護学領域のデータベース。


看護とそれに関連する医療分野の 3,000 を超える学術誌の索引が収録されています。

※同時アクセス 1 人までのため、利用を終了するときは、必ず「終了」ボタンをクリックしてください。

※リモートアクセスには ID とパスワードが必要になります。(学内者限定)

EBSCO EBSCO Support Site

Sign In

 Sign in with Google

Or

User ID

Password

[Forgot your My EBSCOhost password?](#)

Sign In

[Institutional Login](#)

[OpenAthens Login](#)

ID とパスワードを入力してください。

下記 URL から CINAHL ヘジャンプします。

<https://search.ebscohost.com/login.aspx?profile=ehost&groupid=main&defaultdb=cin20>

Health and Medical Collection +eBook

(旧・ProQuest Health and Medical Complete)

臨床系商業誌を中心とした看護、公衆衛生を含む医学周辺領域を閲覧できます。

※リモートアクセスには ID とパスワードが必要になります。(学内者限定)

ログイン方法がわかりにくいいため、下記を参照してください。

ProQuest

① <https://search.proquest.com> へアクセスします。

認証エラー

- ブラウザで戻るボタンを押して作業を再開してみてください。
- アドレスをタイプ入力した場合は、スペルを再確認してください。
- どこか別の場所からリンクをご使用になった場合は、お知らせください。問題の修正に全力を尽くします。
- **新しいセッションを開始する**

技術的な詳細...

詳細を確認したい場合、ま

ProQuest

図書館を検索
または大学、組織、会社

例：State University、university.edu、The Science Institute
教育機関とは関連がありませんか？ここで詳細をご覧ください。

役に立つヒント：完全なアクセスを得るには、所属機関を確認できるようキャンパスに行くか、図書館を介してログインする必要があります。

ProQuestアカウント

ユーザー名
ProQuestユーザー名

パスワード
ProQuestパスワード

ログイン

その他のアクセスオプション

OpenAthensのログインを使用する
所属機関の現地ログインを使用する
Clever ログインを使用

問題がある場合には、サポートにお問い合わせの上、サポートをご依頼ください。

②「新しいセッションを開始する」をクリック

③ID とパスワードを入力してください。

下記 URL から Health and Medical Collection ヘジャンプします。

<https://search.proquest.com/>



CiNii(サイニイ)

国内の雑誌論文を収録した無料のデータベース。

論文、図書・雑誌や博士論文などの学術情報を検索できます。

CiNii は以下の 3 つのデータベースから構成されています。

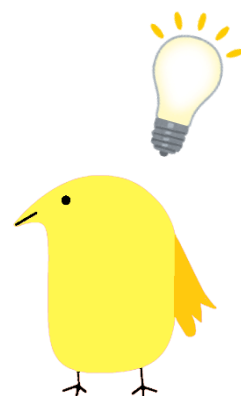
- CiNii Articles…学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなどの学術論文情報を検索できます。
- CiNii Books…全国の大学図書館等が所蔵する本(図書・雑誌)の情報を検索できます。
- CiNii Dissertations…国内の大学および独立行政法人大学評価・学位授与機構が授与した博士論文の情報を検索できます。

The screenshot shows the CiNii website's search interface. At the top, there is a navigation menu with three options: '日本の論文をさがす' (Search for Japanese articles), '大学図書館の本をさがす' (Search for books in university libraries), and '日本の博士論文をさがす' (Search for Japanese dissertations). A red circle highlights this menu, and an orange arrow points to it with the text 'こちらでデータベースを選択'. Below the navigation menu is the CiNii logo and the text '日本の論文をさがす Articles'. The main search area has a search bar with 'フリーワード' (Free word) entered, and a '検索' (Search) button. Below the search bar are several filters: 'すべて' (All) and '本文あり' (Full text available), 'タイトル' (Title), '著者名' (Author name), '著者ID' (Author ID), '著者所属' (Author affiliation), '刊行物名' (Publication name), 'ISSN', '巻号ページ' (Volume/Issue/Page), '巻' (Volume), '号(通号)' (Issue/Serial number), 'ページ' (Page), '出版者' (Publisher), '参考文献' (Reference), '出版年' (Publication year), '年' (Year), '年' (Year), '年' (Year).

下記 URL から CiNii へジャンプします。

<https://ci.nii.ac.jp/>

探したい文献の種類によって使い分けるのだね！



雑誌記事索引

国立国会図書館が作成し、提供しているデータベース。

論文・図書・雑誌などの学術情報を検索できます。

雑誌記事索引および国立国会図書館デジタルコレクション収録の雑誌目次が検索可能。(下記を参照してください。)



①キーワード欄にタイトルや執筆者名を入力して検索し、「詳細検索」をクリック



②「雑誌」を選択すると
国立国会図書館デジタルコレクション集録の雑誌目次が表示されます。

②「雑誌記事」を選択すると
雑誌記事索引採録記事が表示されます。

下記 URL から雑誌記事索引へジャンプします。

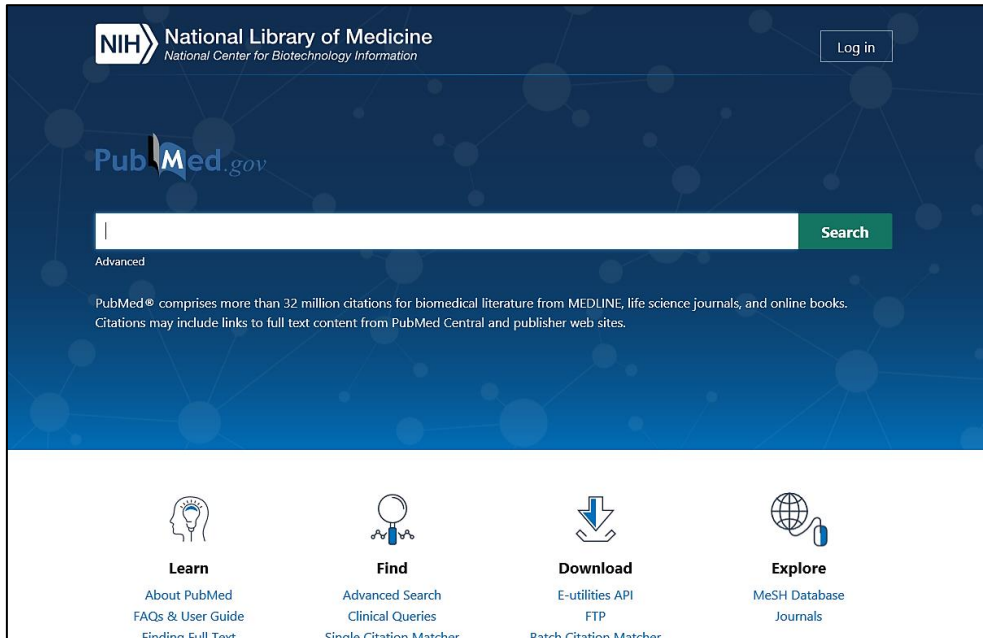
<https://ndlonline.ndl.go.jp/#/>



PubMed(パブメド)

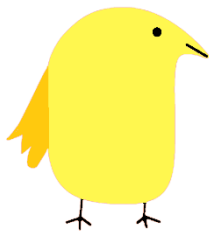
世界の生命科学系論文データベース。

検索は英語で入力が必要。



下記 URL から PubMed(保健大学専用入口)へジャンプします。

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/?otool=ijpuhwlib>



学外にいてもサービスが使えるって便利だね♪

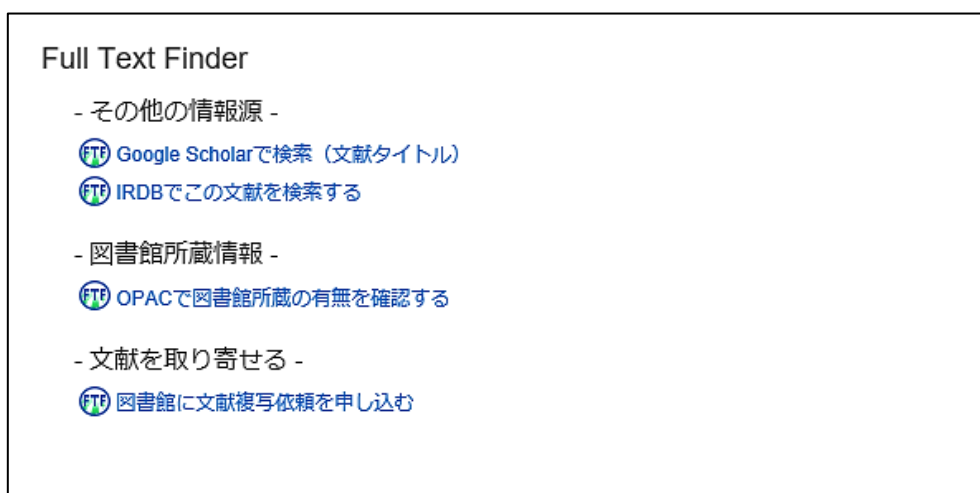
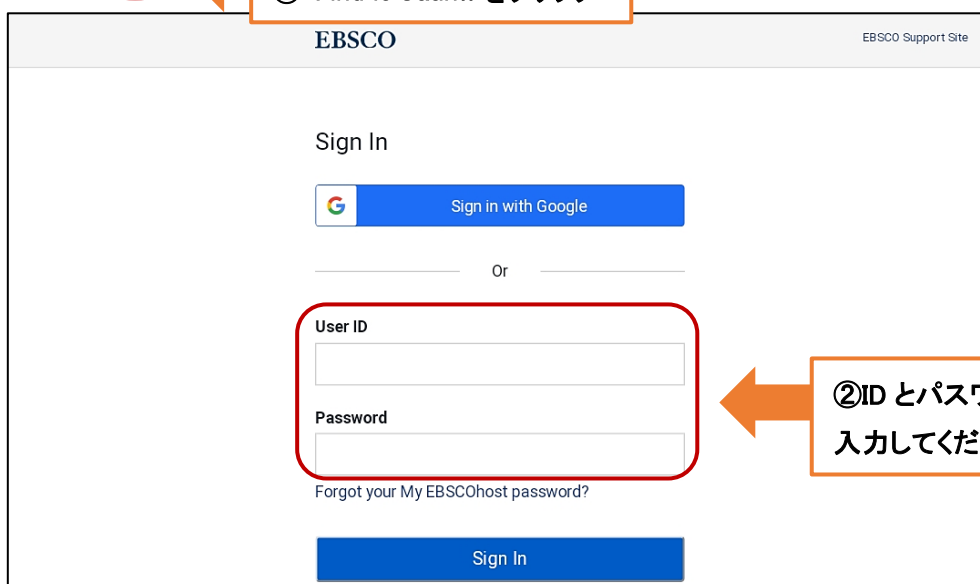
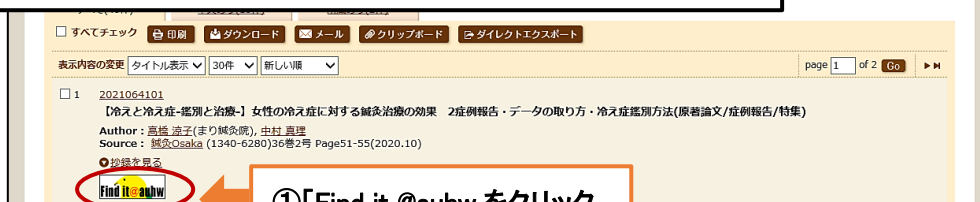


Full Text Finder (Find it @AUHW)

医中誌等の検索結果から、無料公開されている論文のチェックや図書館所蔵の有無のチェック、外部からの取り寄せをサポートするツール。(単独では利用することはできません。)

※リモートアクセスには ID とパスワードが必要になります。(学内者限定)

<医中誌の検索結果から Full Text Finder に進む例>



下記 URL から Full Text Finder ヘジャンプします。

<https://search.ebscohost.com/login.aspx?profile=ehost&groupid=main&defaultdb=cin20>

ラポールがリニューアル

ラポールは2003年10月に創刊され、今年で18年目となりました。たくさんの学生さんや教職員の方々にもテーマに沿った原稿を書いていただき、図書館スタッフが毎号情熱を込めて編集・レイアウトを行ってきました。

今号から4月のみの年1回発行となり内容も少し変わります。

「え！ということはブックハンティングがなくなっちゃうの？」と心配になった方。安心してください、なくなりませんよ。ブックハンティングもリニューアルしますが継続します。詳しくはポスターを見てくださいね！

そして今号から、「教職員のおすすめ本」を紹介するコーナーが始まります。昨年度学生アンケートを実施し、学生の皆さんから要望の多かったコーナーです。おすすめ本は図書館1階展示コーナーに配架していますので（6月末まで）是非手に取ってみてください。

青森県立保健大学附属図書館だより ラポール 第36号

令和3年4月 発行

発行者 青森県立保健大学附属図書館

〒030-8505 青森県青森市大字浜館字間瀬 58-1

電話 017-765-2011

URL <http://www.auhw.ac.jp/library/index.html>

図書館広報キャラクター「トリゾウ」

2011年3月、社会福祉学科成田悠介さん・福土悠輔さん・牧野祥諒さんのアイデアをもとに誕生。図書館の広報活動で活躍しています。

